

2. 自己点検・評価の組織と活動

2. 自己点検・評価の組織と活動

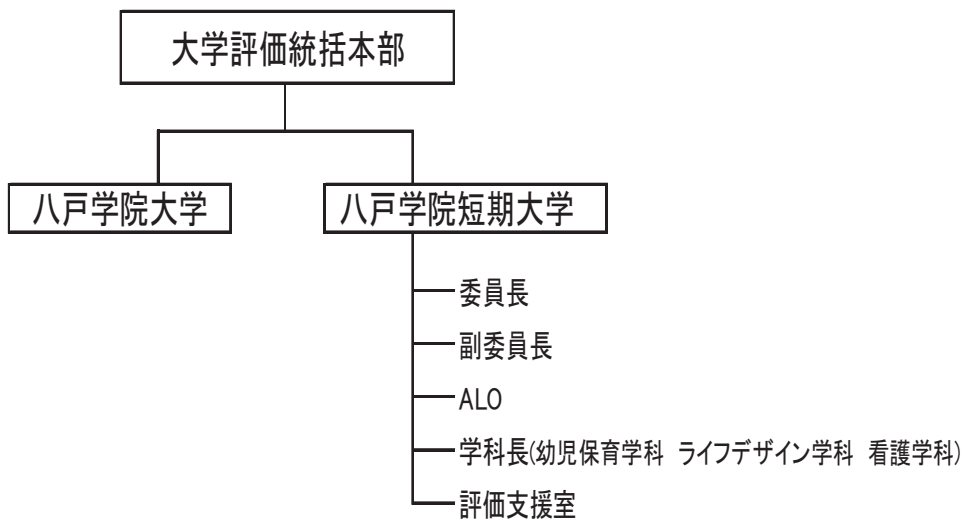
■ 自己点検・評価委員会（担当者、構成員）

八戸学院短期大学

自己点検・評価委員会

(平成28年度)

委員長	学長・幼児保育学科教授	外 崎 充 子
副委員長	教務委員長・幼児保育学科教授	杉 山 幸 子
委員	短期大学基準協会ALO ライフデザイン学科教授	大 久 保 等
〃	学長補佐・ライフデザイン学科長・教授	茂 木 典 子
〃	幼児保育学科長・教授	附 田 勢 津 子
〃	看護学科長・教授	羽 入 雪 子
事務局	大学評価支援室	工 藤 美 那 子 河 村 千 代 美



八戸学院大学・八戸学院短期大学大学評価統括本部 (平成28年度)

本部長	大学学長補佐	吉田 稔
副本部長	短期大学学長・自己点検評価委員長	外崎 充子
本部長	大学学長	大谷 真樹
〃	大学学長補佐	丹羽 浩正
〃	大学学長補佐	玉樹 真一郎
〃	大学学長補佐	松山 政義
〃	ビジネス学部長	大沢 泉
〃	健康医療学部長	遠藤 守人
〃	健康医療学部看護学科長	蛭田 由美
〃	短期大学学長補佐・ライフデザイン学科長	茂木 典子
〃	短期大学幼児保育学科長	附田 勢津子
〃	短期大学看護学科長	羽入 雪子
〃	大学自己点検評価委員長	坂本 貴博
〃	総務部長	中野 陸奥
〃	学務部長	岩浪 始由
専門員	大学自己点検評価委員会副委員長	瀧澤 透
〃	短期大学基準協会ALO	大久保 等
事務局	大学評価支援室	工藤 美那子
〃	大学評価支援室	河村 千代美

■ 組織が機能していることの記述

大学評価統括本部は「八戸学院大学・八戸学院短期大学大学評価に関する規程」に基づき平成24年に組織され、自己点検評価の基本方針および実施方策を定めている。

八戸学院短期大学自己点検・評価委員会は規程に基づき、自己点検・評価の計画と実施、報告書の作成、公表を執り行い、第三者評価受審時における対応組織としても役割を果たしている。

平成28年度の「自己点検・評価報告書」は27年度に続き、全員参加体制の強化を図り、自己点検・評価個人シートを全教員が作成した。自己点検・評価個人シートは学科長がとりまとめ、学長が総括して全員に配布し、その内容を自己点検報告書の記述に反映させている。本学の重点目標である「地域貢献」についても、各教員の報告により実態を報告している。

平成23年度より法人内の大学と本学とで相互評価を実施している。両学の委員が相互に書面質問(コメント)を提出し、両学の委員会は内容を確認し、回答をする。

両学では相互評価を次年度報告書の作成に反映させ、検証結果を報告する。相互評価により、新たな気づきや着想が喚起され、次年度の報告書に改善が加えられている。

本学では毎年行う自己点検評価により、学内外の現状把握が的確に行われ、問題点が顕在化されて改善の方向性が明確になってきている。

■ 自己点検・評価報告書完成までの活動記録

平成28年度

平成28年11月24日(木)	(統括本部)平成28年度自己点検・評価報告書作成マニュアル上程
平成28年12月15日(木)	(教授会)自己点検・評価報告書作成の説明会
平成29年 1月30日(月)	執筆者宛、報告書作成依頼
平成29年 2月 6日(月)	報告書用資料(教員個人シート等)第1次締切
平成29年 3月 2日(木)	(委員会)報告書原稿提出状況確認、29年度事業報告の承認
平成29年 3月10日(金)	報告書原稿区分担当者締切
平成29年 3月21日(火)	備付資料収集基準の連絡
平成29年 3月31日(金)	報告書原稿テーマ担当者締切

平成29年度

平成29年 4月27日(金)	(委員会)基準担当分野確認、編集作業日程について
平成29年 5月 9日(火)	(委員会)29年度事業計画の承認、基礎資料・選択的取組み編集作業
平成29年 5月23日(火)	(委員会)報告書原稿精査
平成29年 6月5日(月)	(委員会)報告書原稿精査
平成29年 6月19日(月)	(委員会)報告書原稿精査
平成29年 6月23日(金)	(委員会)報告書(案)完成
平成29年 6月28日(水)	(統括本部)平成28年度自己点検・評価報告書を上程
平成29年 6月29日(木)	印刷発注(業者へ引渡し)
平成29年 7月31日(月)	平成28年度自己点検・評価報告書を配布